

第2回 原発と放射能を考える座談会のご案内

最終処分場は、県内に一つ必要なのでしょうか？

政府は、どんな焼却場を建設しようとしているのでしょうか？

矢板とその周辺に住む私たち、そして子ども達に、何をもたらすのでしょうか？

大人の責任として、考え続けたいと思います。

—第2回座談会開催にあたって—

2月に渡辺喜美衆議院議員を招いての座談会を催してから半年が経ちました。

世の中は福島第一原発事故によって放出された放射性物質のことなど、忘れ去ったかのようです。

本当に、それでいいのでしょうか？

特に最終処分場問題を抱える私たちにとっては、忘れられるものではありません。

そんな中で7月30日に行われた第2回緊急市民集会に参加し、市民同盟会の方、発言された方、楢葉町の方の講演を聞いて、一層の危機感を持ちかえりました。

そこで、もう一度『原発と放射能を考える座談会』を開催し、子ども達の未来のため、今何をすればよいかを具体的に考えたいと思います。

今回は、昨年から最終処分場問題について声をあげてくださる福田昭夫衆議院議員、齋藤淳一郎県議会議員をお招きして、現在の状況を伺い、意見を交換いたします。

矢板市内外から、たくさんのご参加をお待ちしています。

担当 井田・伊原



★ 日時：2013年 9月21日（土）10:00～12:00

★ 会場：矢板市城の湯ふれあい館 和室

矢板市幸岡 18 Tel.0287-43-2115

★ ゲスト：衆議院議員 福田 昭夫 氏
県議会議員 齋藤 淳一郎 氏

★ 主催：原発と放射能を考える座談会準備委員会

★ 申し込み・問い合わせ先：担当 井田

Tel. 080-6544-2427

(留守電の時は「座談会問合せ」とメッセージを入れていただければ、折返しお電話いたします)

E-mail kodomomiraimamorushioya@yahoo.co.jp

